

令和8年3月4日

豊川市政記者クラブ加盟社 各位

豊川海軍工廠平和公園・平和交流館
～語り部から語り継ぎへ～
体験者の証言朗読会 を開催します

豊川市教育委員会では、豊川海軍工廠平和公園を拠点とし、豊川海軍工廠の出来事を後世に語り継いでいくことを目的として、各種事業を実施しています。

豊川海軍工廠の出来事を知るうえで、実際の体験者の声を聴くことは大切です。しかし、戦後80年が過ぎ、戦争体験者から体験談を直接聞く機会が限りなく少なくなっています。これから戦争を体験していない世代同士の「語り継ぎ」の一つの方法として、体験談を文字に起こし、語り継ぎボランティアが朗読するという試みを行っています。今回新たな体験者の証言に加え、戦争の結末を知らずに亡くなった女学生の日記を朗読します。詳細は下記の通りです。

記

- 1 実施日：令和8年3月14日（土）
- 2 時間：13：30～15：00
- 3 会場：豊川市平和交流館ガイダンス室
〒442-0061 豊川市穂ノ原三丁目 13-2(豊川海軍工廠平和公園内)
- 4 参加料：無料
- 5 申込：令和8年2月14日（土）から豊川市平和交流館にて電話受付中
申込先 豊川市平和交流館（9:00～17:00 火曜休館）
TEL：0533-95-3069
- 6 定員：50名（先着順）
- 7 対象となる体験者：
 - ①体験談（見習工） 伊藤 等：長年語り部として活躍されていました。
 - ②体験談（女学生） 後藤 和子：『母さんは中学生だったとき』編集委員
 - ③『淑子の日記－13歳・女学生は戦死した－』より（女学生） 大林 淑子※②③は初めて朗読します。

【連絡先】

教育委員会生涯学習課文化財係
担当：前川、細井
TEL：0533-88-8035

豊川海軍工廠平和公園・平和交流館

～語り部から語り継ぎへ～

体験者の証言朗読会

◇豊川海軍工廠の出来事を知るうえで、実際の体験者の声を聴くことは大切です。しかし、戦後80年が過ぎ、戦争体験者から体験談を直接聞く機会が限りなく少なくなっています。これから戦争を体験していない世代同士の「語り継ぎ」が行われていく中で、その一つの方法として、これまでの語り部として活動されていた方などの体験談や当時の日記を、豊川海軍工廠語り継ぎボランティアが朗読します。



【対象となる体験者】

- ・体験談 伊藤 等(語り部)
- ・体験談 後藤 和子
- ・日記 大林 淑子



◆日 時：令和8年3月14日(土) 13:30～15:00

◆対 象：どなたでも(小学3年生以下は保護者同伴)

◆申 込：2月14日(土)から、平和交流館(95-3069)にて、

午前9時より先着順に電話受付

◆定 員：50名(先着順) ◆受講料：無料

◆豊川海軍工廠平和公園・平和交流館◆

〒442-0061 豊川市穂ノ原三丁目13-2 ●TEL・FAX(0533)95-3069

開園時間●午前9時～午後5時
休 園 日●火曜日(祝日の場合は開園)
入 館 料●無料

主催：豊川市教育委員会生涯学習課